

図書館だより

第 38 号

八千代市立大和田図書館 482 - 3240
八千代台図書館 482 - 0912
勝田台図書館 484 - 4946
緑が丘図書館 489 - 4946
<http://www.library.yachiyo.chiba.jp>

手軽に役立つ情報へ データベース検索

調べたい事柄や、知りたい事柄があったとき、インターネットからの情報に頼ってはいないでしょうか。しかし、インターネットの情報からは、より深い情報や信頼性の高い情報は得られないといったこともあります。その時、頼りになるのは雑誌や新聞の記事です。

八千代市では、緑が丘図書館3階の一般室で、「聞蔵」「日経テレコン」「官報情報検索サービス」の3つの有料データベースを、どなたでも無料で利用することができます。これらのデータベースは、調べたい事柄と日付（長い期間の指定も可）を入力すると、膨大な数の新聞雑誌記事などの中から必要な記事を探せます。詳しい記事の内容を確認する機能もあり、1枚10円でプリントアウトすることができます。

聞蔵

～全国の朝日新聞の記事検索ができます～

聞蔵は朝日新聞（1985年～）・AERA（1988年5月～）・週刊朝日（2000年4月～一部見出しのみ）の全文を検索対象としたデータベースです。2005年11月以降は、記事の切り抜きイメージをPDFファイルで閲覧することができるので、図や表も確認できます。新聞の縮刷版では見られなかった地域版も検索可能であることが特徴です。

現代用語についても「知恵蔵2007」のデータを元に、毎年春にデータを新規に追加、または更新され、約8千語の中から具体的な用語を検索するだけでなく、ジャンル別に用語をリストアップして閲覧することができます。

その他にも各界の有識者を中心に経済人、政治家、研究者、文化人、スポーツ選手らの経歴や連絡先などの情報を収録した人物データベースもあり、氏名や肩書、経歴・業績、分野コードなどから検索できます。



日経テレコン

～ビジネス情報も検索できます～

日経テレコンは日経の速報ニュース、株価指数、為替、債権価格などのほか、日経4紙（日本経済新聞、日本産業新聞、日本流通新聞、日本金融新聞...2008年1月終刊）の新聞記事（1985年1月～最新）と日経BP社の雑誌を検索するデータベースです。

新聞記事だけでなく、企業検索を行う機能もあります。信頼性の高いデータベースを検索でき、詳細な企業情報を確認することができます。また、検索結果から日経4紙に掲載された企業に関する記事も参照することができます。

人事検索では氏名や会社名、その他いくつかの条件を入力することで、企業の経営者や役員、管理職の経歴・略歴に加えて、議員、官公庁職員、著名人にいたるまで、幅広い分野で活躍する人物のプロフィールを探せます。

官報情報検索サービス

～法律・政令等の制定・改正の情報を探せます～

国が発行する官報（本紙、号外、政府調達公告版、資料版、目録）のデータベースです。昭和22年5月3日・日本国憲法施行日以降～当日発行分までの官報が検索でき、検索結果はテキスト表示かイメージ表示を選択します。

日付による検索では指定した発行日の前もしくは後の30日間分の官報を検索することができます。また、記事単位の検索が可能です。

破産関連情報などの裁判所からの公告は、検索キーワード欄の「裁判所関連を除く」のチェックをはずすことで、検索することができます。

利用の際は事前に職員へお申し出ください。



（緑が丘図書館3階 データベース用端末）

ブックポストを設置しました

図書館では、新たに総合生涯学習プラザと村上公民館にブックポストを設置しました。ブックポストは両施設とも入口にあり、24時間利用できます。市内4館で貸出された図書と雑誌の返却ができます。ただし、ビデオテープ・CD・DVD・カセットテープ・紙芝居・八千代市以外の図書館から借り受けた資料は図書館のカウンターで返却をお願いいたします。

ブックポスト 回収予定時間

村上公民館	14:30～15:00
総合生涯学習プラザ	15:00～16:00

返却処理は図書館に戻ってから行います。当日の道路事情により回収時間が異なることがあります。時間によっては、回収が翌日以降となることがありますので、予めご了承ください。また月曜日（月曜日が祝日の場合は一番近い平日）は回収がありませんので、ご注意ください。

詳しくは各図書館窓口でおたずねください。



(総合生涯学習プラザ)



(村上公民館)

ブックリサイクルフェアがありました

10月19日(土)にブックリサイクルフェアが教育委員会庁舎内にてありました。

今年は天候に恵まれ、656名もの来場がありました。

図書館の除籍資料と市民の皆さまからいただいた資料と合わせて17,000冊が並びました。会場は熱気に溢れ、大変盛況でした。

なお、市内各図書館ではリサイクル文庫を常設しておりますので、こちらもどうぞご利用ください。



惜別 山崎 豊子氏(享年88)

大正13年、大阪市生まれ。京都女子専門学校(現京都女子大)卒業後、昭和19年、毎日新聞社に入社。調査部を経て、学芸部に配属され、当時副部長を務めていた井上靖氏(後に小説家)に、小説を書くことを勧められたことが運命を決めました。『花のれん』で直木賞を受賞した際にも、同氏から「橋は焼かれた(もう後戻りはできない)」との言葉を贈られています。当初は故郷の船場を舞台にした物語が多かったのですが、『白い巨塔』以後は社会派小説家の道を歩んでいくことになります。

『一作主義』と自らの創作スタイルを評し、作品の執筆中はエッセイや対談などは一切引き受けませんでした。また、綿密な取材を納得するまで行い、例えば『沈まぬ太陽 アフリカ編』の時は5年がかりで何度もアフリカに飛び、『会長室編』では、巨大組織である航空会社のタブーに挑む作品だっただけに取材が難航し、直接話が聞ける社員を探しまわったといいます。

『大地の子』をもって引退するつもりでしたが、新潮社の斎藤十一氏に「書きながら柩に入るのが作家」と言われ、思いとどまったといいます。その言葉のとおり、新作『約束の海』の連載が終わらぬまま、2013年9月に亡くなりました。

図書館にも山崎氏の作品は『山崎豊子全集』を含め、数多く所蔵しております。

37号八千代検定やっち検定編答え (1) (2) (3) (4)

(編集後記)

いよいよ冬も本番を迎えました。暖房の効いた部屋の中で、のんびりする時間に、心に染みいる一冊を見つけるのも、この季節ならではのでしょうか。図書館はそんな思い出づくりのお手伝いもします!

平成25年12月
発行:八千代市立図書館
編集:勝田台図書館

わたしの一冊

『アイスクリームの歴史物語』

ローラ・ワイス/著 竹田円/訳 原書房 2012年

アイスクリームは、世界中で愛されている食べものです。そんな誰もが食べることのできるアイスクリームですが、かつては上流階級だけが口にすることのできる贅沢な食べものでした。どのようにしてアイスクリームが、現在のように多くの人に食べられるようになったのか、この本では丁寧に紹介されています。また、アイスクリームサンデーやコーンアイスクリームなどの誕生についても、紹介されています。本文中には写真や絵がたくさんあり、歴史などがわかりやすく書かれています。巻末には一部アイスクリームのレシピが載っているので、アイスクリーム作りにも挑戦できます。アイスクリームの歴史をたどりながら、詳しくなれる一冊です。